

# エコ -Eco Mystery- ミステリー



## エコロジ探偵

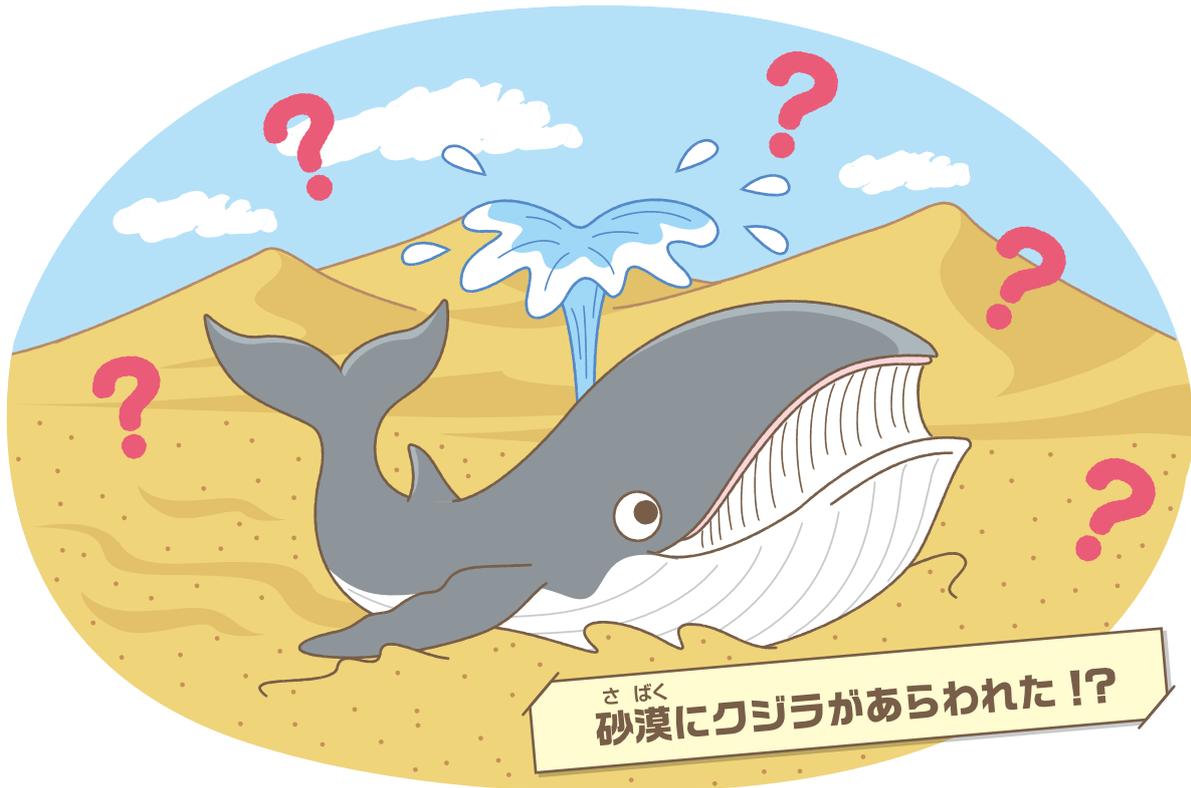
「エコ」に関することをたくさん知っているよ



## スクワール助手

好奇心旺盛で「エコ」に関するいろいろなミステリーを見つけてくるよ

### ミステリーファイル 15 / 砂漠にいるクジラ



※イラストはイメージです

#### 探偵手帳

##### クジラ

クジラは、口の中にあるひげ板を使ってプランクトンや小さな魚を食べるヒゲクジラと、歯で魚やイカを食べるハクジラの二つの仲間に分かれている。ハクジラのなかで、小さなグループ（大人の体長がおおよそ4m以下）はイルカと呼ばれることが多い。ヒゲクジラの仲間のシロナガスクジラは、大きいもので体長が30mを超えており、史上最大の動物とされている。

##### ▼シロナガスクジラ



PIXTA

##### 化石

大昔の生き物のからだや生活の跡が、地層に埋もれて保存されたもののこと。大きく分けて、生き物のからだそのままで残ったもの、別の物質に置き換えられたもの、型だけが残ったものがある。骨、歯、貝殻、木の幹、葉、果実、種子など、さまざまな化石がある。当時のような環境だったかがわかる化石を「示相化石」、その地層ができた年代がわかる化石を「示準化石」という。



エコロジ探偵、大変です！ 砂漠にクジラがいるそうです！ 砂の中を泳ぐのでしょうか？

まあ、落ち着きなさい。それは、エジプトにある世界自然遺産の「クジラの谷（ワディ・アル・ヒタン）」のことですね



クジラの谷…？ 海ではないのに、どうしてクジラなのですか

そこでクジラの化石が発見されたからです。なぜ、砂漠にクジラの化石があると思いますか？



う〜ん…。もしかして、大昔は砂漠ではなく、海だったとか…？

大正解です！ クジラの谷やその周辺では、昔から、砂漠にいるはずのない生き物の骨がたくさん見つかっており、「地獄の山」と呼ばれて恐れられていたそうです。研究が進むと、人類が誕生するよりもずっと前、エジプトのあたりは海で、見つかったのは海の生き物の化石だということがわかりました



◀クジラの谷



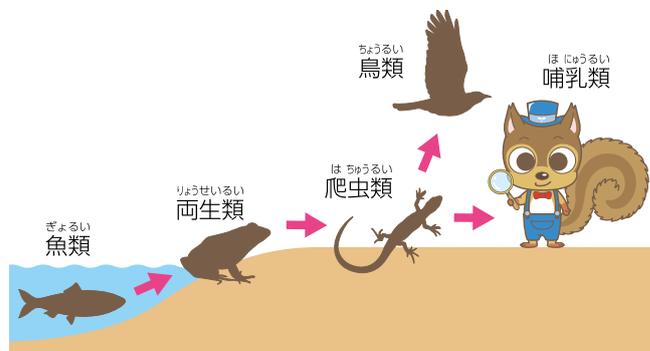
PIXTA

さらに、400体以上見つかったクジラの化石のなかでも、クジラの祖先と言われるバシロサウルスの化石が大きな謎を解き明かしたのですが…ここで問題です。クジラは魚でしょうか？



違います！ 海で暮らしていますが、人間やばくと同じ肺で呼吸をする哺乳類です

そのとおり！ ポイントはクジラが哺乳類という点にあります。進化の流れを見ましょう



あれ？ 陸で生活するように進化したのが哺乳類なのに、クジラは海へ戻ってしまったのでしょうか

科学者もそのように考えていましたが、それを証明するものが見つかっていなかったのです。しかし、1989年にクジラの谷で見つかったバシロサウルスの化石から後ろ足が発見され、クジラの祖先が陸で生活していた証拠となったのです



化石から進化の過程がわかるなんて、驚きです！

化石は、地球の過去や生き物の進化、環境の変化などを知る重要な手掛かりとなるのです

